

図書館 だより



『敬老の日』読書のすすめ

「本を読むと若くなる」といわれます。なぜでしょう。それは、読書が心の健康に役立つからです。軽いスポーツや散歩が身体の健康を支えるように、本を読むことが頭の体操になるからです。また、「本を読むと美しくなる」ともいわれます。優れた本と一緒にいつも呼吸し、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きが増えてきます。自信のある顔立ちになるのは、当然かもしれません。

「神も仏もありませぬ」

佐野洋子／著



「110の間」63」と不思議がる詩人の、老いや死についての名言が詰まった、ユーモアあふれる老年指南書。

「図書館に

行ってくると

近江哲史／著



「ひまつぶし」から「ライフワーク実現」まで、利用者の立場から語る、シニア世代のための図書館との付き合い方。

「知慧の美を食べよう」

糸井重里／編



超人気サイト『ほぼ日刊イトイ新聞』創刊5周年記念企画の伝説のライヴが本になりました。真摯な言葉が身に染み込みます。
<http://www.1101.com>

「元気」

五木寛之／著



人はみな元気に生まれ元気に海に還る。死を迎える心がまえ、元気に生きるには…。『大河の一滴』に続く感動の書。

「九一歳の人生論」

日野原重明・瀬島龍三／著



「本分を極める生き方とは？」かたや第一線の名医師。かたや、昭和の名参謀。同い年の91歳同士が語り合った、さすがの知恵に満ちた人生論。

「博士の愛した数式」

小川洋子／著



世界は驚きと喜びに満ちていると、博士はたった一つの数式を示した。記憶力を失った天才数学者と私の幸福な1年。

「九十三歳春秋」

北林谷榮／著



大病から復帰した現在も現役。90歳を越えてなお、その語り口は生き生きと誇り高く、茶目っ気に溢れる。

図書館で調べられる

『気になるキーワード』

『少年犯罪』

少年犯罪といえは、今年長崎県佐世保市で起きた小6同級生殺害事件がまだ記憶に新しいと思いますが、少年による犯罪の低年齢化が大変深刻な問題になっています。1997年に起きた神戸の連続児童殺傷事件以後、相次ぐ少年による犯罪を受け、改正少年法が施行されましたが、少年凶悪犯罪は途切れることはありませんでした。統計によると、ここ数年少年犯罪の件数は増加しており、非行防止対策として警察は少年相談の窓口を設けています。

また、家族、学校、地域では事件を未然に防ぐため、適切な教育、指導をおこない、危険場所を調査して防犯マップを作成したり、防犯ブザーを配布したりと、さまざまな自衛対策を取り少年保護に努めています。

参考図書

◎一般書

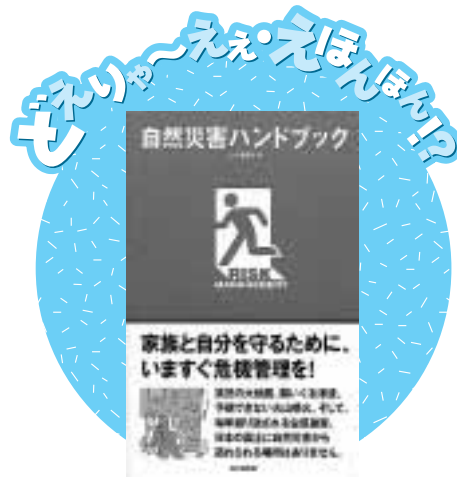
『imidas 2004年』 集英社
『青少年白書 15年版』 内閣編
『わが子を被害者にも 加害者にもしない』 徳間書店

◎児童書

『ボブライディア 総合百科事典』 ボブライディア
『危険から自分をまもる本』 ボブライディア

『自然災害ハンドブック』

アシトチェ・プレス／編



日本の国土に、自然災害から逃れられる場所はありません。このハンドブックには、あらゆる自然災害のことが書かれています。家族みんなで読みながら、自然災害が発生した時「どうすればよいか」を確認しましょう。

[書名]	[著者名等]
「光とともに…」シリーズ	戸部けいこ
初春（はる）の客	平岩弓枝
ケンタロウのフライパンひとつで	ケンタロウ
うれしい一週間	
「ダレン・シャン」シリーズ	Darren Shan
蛇にピアス	金原ひとみ
ブラックジャックシリーズ	手塚治虫
鷺門島	内田康夫
博士の愛した数式	小川洋子
理由	宮部みゆき
模倣犯	宮部みゆき

【7月に利用が多かった一般図書です。】

月間ベストリーダー

[書名(分類)]	[著者名等]
千年のたから (291)	中日新聞社
年収1/2時代の再就職 (366)	野口やよい
子どもの集中力を育てる (376)	齋藤 孝
水の健康学 (498)	藤田紘一郎
まるごと名鉄ぶらり沿線の旅 (686)	徳田耕一
誰だってちょっとおちこぼれ (726)	河合隼雄
好かれる声になるボイストレーニング (809)	熊谷 卓
夢の泪 (912)	井上ひさし
龍時 (913)	野沢 尚
41歳からの哲学 (914)	池田晶子

【9月4日に『あたらしい本』のコーナーに並びます。】

あたらしい本のコーナー

●新着ビデオコーナー

「健康になる腰痛防止体操」
「健康になる肩こり解消体操」
NHKソフトウェア



健康で生き生きとした「からだ」をビデオ体操でつくりましょう。

今月のブックスタート

4か月児健診の待ち時間中に、赤ちゃんにすすめる絵本の紹介をおこないます。

日時 22日(水) 午後1時から
場所 ほほえみプラザ2階

今月の閉館日

6日(月)・7日(火)・13日(月)
14日(火)・21日(火) 27日(月)
28日(火) 30日(木)
※20日『敬老の日』と23日『秋分の日』は祝日開館します。

開館時間 午前9時から午後5時

問合せ先 ☎95-3999